

ブルム社製 扉用ブルモーション 取扱説明書

この取扱説明書には、ブルム社製扉用ブルモーションをご使用いただく際にお守りにならないと人身事故や家財の損害に結びつくものをまとめて記載しております。安全に関する重要な内容ですので必ず守っていただき、必ずエンドユーザーの方にも表示・警告して下さい。なお、この取扱説明書によらないご使用の場合は弊社の品質保証の対象外となります。また、この内容が表示・警告されなかったことで発生した損害につきましては責任を負いかねます。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。表示と意味をよく理解してから本文を読んでください。



警告

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。



注意

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。



1. **警告** ヒンジや座金、扉ブルモーションの加工寸法及び取り付け方法については、カタログ及び取扱説明書を参照し、正確な寸法としてください。正確な寸法でないと開閉の不具合、破損、扉の落下の原因となります。また、扉一枚に必要なヒンジの数は、カタログ記載を参考にして決めてください。特殊な扉(横長扉や鏡付き扉)については、試作してテストして下さい。



2. **警告** 木部は必ず検証の上、十分な引き抜き強度のあるものを使用して下さい。十分な引き抜き強度がない場合、座金が抜ける原因となります。木部の破損による事故については保証の範囲外です。



3. **警告** 木ネジ止めタイプのネジはカタログ指示事項を守り、材質に合わせて 3.5×17mm以上の木ネジをカタログ記載の本数ご使用下さい。木ネジの下穴をあける場合は 2.5mm以下で深さは 2mmにとどめて下さい。カタログ記載以外のネジの使用や、大きな下穴はネジの保持力がネジの保持力が低下し、座金が抜ける原因となります。取り付けの際使用する木ネジは必ず木部の強度にあったトルクで締めてください。トルクが強すぎたり、廻し過ぎたりするとネジの保持力が低下し、座金が抜ける原因となります。各取り付けネジの外れによる事故については保証の範囲外です。



4. **警告** 打込式タイプの座金は、ミニプレスなどの打込み専用機械を使用し、下穴に対し正確に垂直に打込んでください。



5. **警告** クリップトップ・ブルモーションをヒンジに取り付ける際は、取り付けができるブルムヒンジか事前に確認し、取り付け説明書を参照の上、保護手袋を使用して取り付けして下さい。取り付け時にカチッと音がするのを確認して下さい。ブルモーションを取り付けた後、必ず何度か開閉してみて、正確に取り付けられているか、がたつきが無い確認して下さい。正確に取り付けられていないと、使用中にブルモーションが外れるおそれがあります。



6. **警告** アダプター式の奥行調整は、カム式となっております。調整をする際には、必ず手動式ドライバーを使用し、カタログ記載の調整範囲を守って下さい。電動式ドライバーを使用すると、カムが破損するおそれがあります。



7. **警告** 扉用ブルモーションは、ダンパー力を有しておりますが、扉を開閉する時は指や体などを、扉とキャビネットの間や、扉の間に挟まないように、充分注意して下さい。ケガをするおそれがあります。特にお子様にはご注意下さい。



8. **警告** 扉や取っ手にぶら下がったり、体重をかけたりしないで下さい。扉やキャビネットが落下してケガをしたり、床などを傷つけたりするおそれがあります。ケガをするおそれがあります。特にお子様にはご注意下さい。



9. **警告** 長年の使用で扉がガタついている時は、取り付けネジをしっかりと締めなおして下さい。扉が落下してケガをしたり、床を傷つけたりするおそれがあります。ネジを締め直した後は必ず何度か開閉して、正確に取り付けられているか、がたつきが無いが、異音がしないか確認して下さい。正確に取り付けられていないと使用中に扉が落下してケガをするおそれがあります。



10. **警告** 扉を開閉する時は、隣や対面するキャビネットや壁、人体などに当たらないよう気を付けてください。扉や取っ手等に傷が付いたりケガをしたりすることがあります。また、扉を開閉する時には転倒しないよう体のバランスを保つようにしてください。



11. **注意** 扉用ブルモーションは、充分な耐久性を有しておりますが、長期間ご使用いただくために扉はやさしく閉めてください。



12. **注意** 扉用ブルモーションは、ブルム社のヒンジの機能や性能を前提に開発されました。他社のヒンジや引戸、引出、フラップ等と一緒に使用した場合は機能を保証できません。



13. **注意** 扉用ブルモーションは、取付位置、扉の寸法、重量、扉を開めるスピード、使用個数により性能が異なります。必ず試作して検証の上ご使用下さい。扉一枚に必要な扉ブルモーションの数は、カタログ記載を参考に、試作の上決めてください。



14. **注意** ラッチ、ダンパー、戸当たり、耐震ラッチ等と一緒に使用する場合は、必ずそれらの金具が正常に作動し、機能・性能に問題がないかを確認して下さい。



15. **注意** 扉は、ブルモーションの使用に耐える強度・品質を有する物を使用して下さい。扉の材質によっては、扉の裏面にブルモーションの接触により傷が付いたり、破損するおそれがあります。事前に検証した上でご使用ください。



16. **注意** 扉用ブルモーションは、屋内家具用です。それ以外の用途や浴室では使用しないで下さい。



17. **注意** ホルムアルデヒドやヌメリ取り材、調味料や洗剤の付着などの特別要因で発生した錆につきましては、責任を負いません。



18. **注意** 扉や金具に衝撃を与えないで下さい。扉が破損して落下してケガをしたり、扉やキャビネットに傷が付いたり変形するおそれがあります。

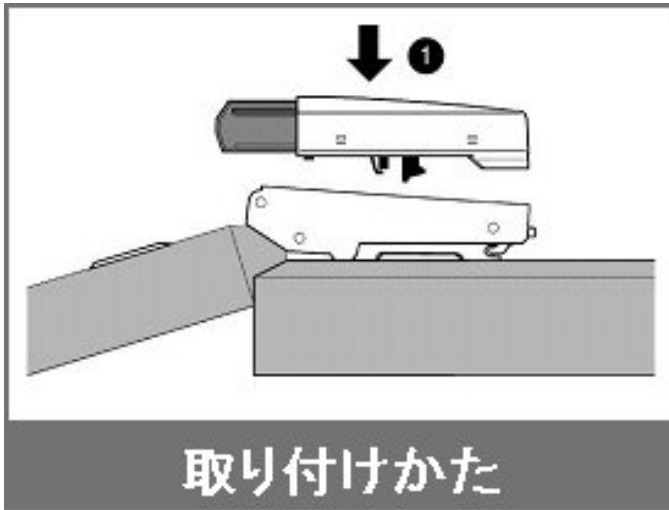


19. **注意** 金具の分解や改造はお止めください。扉が外れてケガをするおそれがあります。



20. **注意** お手入れの際は柔らかい布でからぶきして下さい。タワシなどは使用しないで下さい。金具は、酸性のものや腐食性のあるものにさらさないで下さい。洗剤、ワックス、漂白剤、硫酸、塩酸等の酸類、シンナー、アルコール、アセトン、ペイント除去剤などの溶剤、アルカリ類は絶対に使用しないで下さい。変色や錆の発生、光沢がなくなる等のおそれがあります。また、市販のシンクのゴミカゴ用ヌメリ取り剤は塩素ガスを発生させ金具が錆びる場合があります。使用しないで下さい。

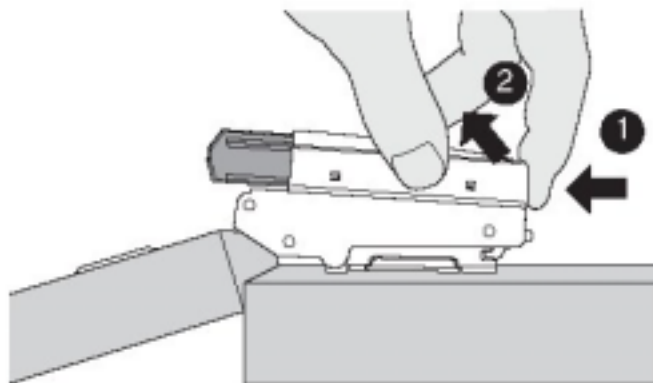
クリップオン・ブルモーションの取り付け方



ダンパー下部の爪を、ヒンジの穴に押し当てて上から軽く押す。

カチッと音がして、取り付け完了です。しっかり取り付けられているか確認して下さい。必ず保護手袋を使用して下さい。

取り外し方



ブルモーション後部を上を持ち上げながら手前に引く。必ず保護手袋を使用してください。